

専門分野				
言語学、英語学、英語教育				
研究課題				
英語文法論、学習文法、英語指導技術				
教育活動				
担当授業科目(学部)				
初級英語 A, TOEIC 中級, I.P.E.A, I.P.E.C, I.C.E. A, 英語資格講座B, English Presentation I、短期英語研修				
担当授業科目(大学院)				
事項	年月	対象者	概要	
教育方法の実践例				
作成した教材・資料集				
その他教育活動上特記すべき事項				
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表 ・演奏会等の名称	単共 の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等又 は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名 前、曲名、担当頁、概要など
著書・訳書・CD 等				
1 Dual Scope English Expression I	共	平成 29 年 2 月	数研出版	英語表現の高校検定教科書 概要:指導要領に準拠した表現を中心 にした教科書. 担当部分: pp. 16-50 共著者名:小寺茂明、Peter J. Hawkes、 Steven Herder、加賀田哲也、長尾幸 弘、岩本真千子、伊達久代、数研出版 株式会社編集部 PP. 143
2.Revised Dipper English Expression I	共	平成 29 年 2 月	数研出版	英語表現の高校検定教科書 概要:指導要領に準拠した表現を中心 にした教科書. 担当部分: pp. 102-127 共 著 者 名 : 南 出 康 世、Lawrence Schourup、David Lehner、小栗裕子、西 川 眞 由 美、高 田 哲 郎、杉 本 喜 孝、道 中 博 司、数 研 出 版 株 式 会 社 編 集 部 PP. 136
学術論文				
1.英語の時制における視点の移動 —教材研究から見えてくるもの—	単	平成 28 年 6 月	大阪府高等学校英語教育 研究会『研究収録 51』 pp.1-4	リーディングの教材について時制に絞っ て指導における留意事項を考察したも の。
学会発表				
英語における絶対時制と相対時制	単	平成 28 年 8 月	英作文研究会 2016 年度研 究発表	英語の絶対時制と相対時制を日本語と の対比で分析した。
演奏会・発表会				
その他の研究発表、演奏				

その他の著書、訳書等(雑誌原稿等を含む)				
研究助成金の受給状況				
科研費の採択				
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		研究代表者・分担者の区別
		支給額	支給年度	
その他の外部資金による活動				
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		研究代表者・分担者の区別
		支給額	支給年度	
その他研究活動上特記すべき事項	年月		概要	
学内委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
平成 28 年 4 月から平成 29 年 3 月		国際交流センター長		
社会活動				
学会役員				
就任期間		学会役員名		
平成 28 年 9 月から		英作文研究会 事務局長		
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
夢ナビライブ、スマホアプリで英語の得点アップ!	単	平成 28 年 6 月 18 日	インテックス大阪	高校生を対象にした公開講座
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
その他、学会や学術的団体での活動、社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		